

## 群馬県立世界遺産セカイトビジターセンター（施設案内）

セカイトビジターセンターは、20世紀初頭の赤レンガ倉庫にあり、かつては蚕の繭を乾燥させ、近くの製糸工場に送って加工するまで保管していました。

倉庫は、著名な環境建築家の隈研吾氏が復元したもので、情報ギャラリーもデザインしました。赤レンガの壁や元の構造の他の要素を保持しているこのデザインは、訪問者の時を戻します。現代のガラスの玄関ドアに隣接するオリジナルの金属製倉庫のドアは、過去と現在を結びます。1階と2階をつなぐフローリングと木と鋼の階段は、元の建物との調和を考えて設計されています。時代の梁は、目立たないように鉄骨の支柱を追加して補強しています。

エントランスでは、大きな白いフラワーアレンジメントが訪問者を迎えてくれます。黒い壁とダウンライトの照明でセットされており、蚕の繭から手作りされたフラワーセットで構成されています。

館内にある案内デスクやセルフサービスのパソコン端末では、群馬県内の他の関連サイトの情報や行き方を調べることができます。

ビジターセンターは、歴史的複合施設の4つの倉庫のうちの1つにあります。中庭では野外マーケットが開催されることもあります。倉庫の一つは、地元の雑貨やブティックの専門店を集めた市場に改装されています。

これら4つの倉庫の1つは、かつてカイコの繭を乾燥させるために使用されていました。これは、蛹に、そして最終的には蛾の形に変態する前に、カイコの幼虫を殺すプロセスです。この工程は、蛾が出てきた繭を糸に巻き取ることができないため、絹の生産には欠かせませんでした。

### 営業時間とアクセス

上信線上州富岡駅隣接

富岡製糸場：徒歩10分

営業時間：9:00 a.m.–5:00 p.m

定休日：月の最終水曜日が定休日（3月～11月）／毎週水曜定休日（12月～2月）

水曜日祝日の場合、木曜定休日

12月29日～31日休み

当施設は、身体の不自由な方でもご利用いただけるようになっています。